

## 令和2年度 第3回浦河町社会教育委員会議 議事録

■日 時 令和3年3月25日（木）午後6時30分～午後7時30分

■場 所 浦河町総合文化会館 3階 ふれあいホール

■出席者 【社会教育委員】

○出席委員 13名

坂本浩哉委員、加渡三之委員、平野秀一委員、津澤静子委員、松本正美委員、坂本廣子委員、三浦敦子委員、奈良淳弘委員、熊野重雄委員、清原 繁委員、野上由佳委員、小林光紀委員、奥村桂祥委員、

○欠席委員 6名

高塚富士美委員、背山誓正委員、菅 正輝委員、伊丸岡順委員、米山 豊委員、向谷地悦子委員

【教育委員会】

浅野教育長、和田課長、天野課長補佐、可知課長補佐、石黒主幹、那須野主査、西野主任、山本主事

■会議次第

1. あいさつ 浅野教育長

2. 報告事項 (1) 令和2年度事業経過について…資料1

資料に基づき事務局より説明

(2) 令和3年度主な事業について…資料2

資料に基づき事務局より説明

(3) その他

・総合文化会館長期保全計画…資料3

資料に基づき事務局より説明

・ファミリースポーツセンター改修…資料4

資料に基づき事務局より説明

3. 質疑応答 ・ファミリースポーツセンター改修

【A委員】 ファミリースポーツセンター改修のところで、ファミリースポーツセンターの改修案となっている。一部改修されるということでよいか。

【事務局】 新築するということではなくて、大規模改修ということである。今の規模を維持しつつ、バリアフリー化、防災機能、プラス皆さんからいただいたご要望やアイデアを盛り込んだ計画としている。

【A委員】 野球場の周辺に駐車場が増えるようだが、ファウルボールが車に当たることがあると思う。その辺りはどうなっているか。

【事務局】 球場のネットの高さは15mのネットと考えている。ネットを越える打球となると、道路を越えたり駐車場を越えていく打球になるので、この高さで対処できると考えている。

【B委員】 子連れで利用する立場からみて、親子でファミリースポーツセンターによく通うが、休憩する場所が少なく狭いと思っていた。椅子とテーブルが置いてあってゆっくり休める場所があったらいいと思う。会議室等も予定が入っていないければ開放してくれたらいいと思う。

【事務局】 まず、ホールの関係では、休憩コーナーはコロナ対策をしっかりとったうえで休憩をとっていただくというのと、1階ホールと2階ホールについても、椅子とテーブルを置いてミーティングや少年団のお母さん達が子ども達を待っている時に談笑できるように利用していただく。会議室等についても利用していない時は開放することを考えている。1階の事務室にいま仕切りがあるが、そこをガラス張りにして自然光が入るように、オープン的なスペースにできないかと考えている。イメージ的にはサロンのようなイメージになる。

【B委員】 総合文化会館もそういう場所になったらいいなと思っている。浦河はそういう場所が少ないので、ファミリースポーツセンターもそうなれたらと思う。

【C委員】 駐車台数が増えるということで、災害時には開放して370台ということだが、野球場の方にも入れるようになるのか。

【事務局】 非常事態・災害時について想定しているのは、臨時駐車スペースや球場の内側の方に臨時駐車場、緊急避難的な認識で利用していきたいと考えている。

【D委員】 ファミリースポーツセンターの改修ということは、昭和48年に造られた当時のものを使うということになるが、それに耐震面で不安だというのが正直なところある。

【事務局】 材料の再利用というのも出てくる。そちらの方はしっかり診断し、現行の耐震基準に耐えうる数字になっている。ただ、全体的にみたときに、耐震精度の低いところもある。その基準を超えるように改修を行うので現行の耐震基準をクリアできている。新築ではなく改修としたのは、今のファミリースポーツセンターのアリーナの規模を維持したいということで、日高管内で一番大きな規模となり、大きな大会ができる、町でも力を入れている合宿誘致にも大きな武器になる

ということで、あの規模を確保することとなった。あの大きさの建物を新築するとすれば、3年前の試算で23~24億とその当時で倍近くかかるということになり、財政的なことを考えると大規模改修ということになった。

【E委員】 ファミリースポーツセンターまでの道のりがかなり狭いと思うので、災害時とかに混雑することを考えた避難経路も必要と思うが。

【事務局】 そういったご意見をたくさんいただいている。浦小側から登る方は、町道になるので現行のままと思っているが、昌平町側から登る方の道は、まきば通りが開通した時にそのうねうね感は解消されると聞いている。昌平町側からファミリースポーツセンターに登る遊歩道があるが、こちらの方も整備していくということになる。

【F委員】 旧研修センターについて、これはどの程度の改修になっているのか。

【事務局】 旧研修センターについては、大きな改修は予定していない。まずは備蓄倉庫として利用する。災害時の炊き出しにも使うので水まわりの改修を考えている。

【B委員】 まきば通りの方から道がつながるのか。

【事務局】 その辺りはまだはっきりはしていないが、まきば通りとファミリースポーツセンターの道はつながらない可能性が高い。ただ、昌平町側から上がる途中は接続されるので、うねうねした道は直線的に改修される見込み。

【教育長】 防災施設にもしているもので、まきば通りの方からファミリースポーツセンターの方に避難できればいいと思っている。そういった施設ということも考慮しながら、防災の方も進めていきたいと考えている。

【A委員】 避難施設として使われるということだが、何人くらい避難できると考えられているのか。

【事務局】 今コロナ禍でのその数字は出していないが、コロナ禍の前で、500人の想定で避難できるとしている。

【A委員】 もし、地震とかで下水とか水道が使えなくなると思うが、500人の方々に使えるようになるのか。

【事務局】 水の関係になってくると、そういう状況となった場合、どうしても自衛隊の方をお願いして給水となる。ただ、ポンプが停電で止まってしまうということを想定して72時間は発電できる自家発電機は備えてある。

・その他

【B委員】 今回は紙上開催での地域で子どもを守り育てる町民大会

ということで、今回のこの冊子のデザインがとても素敵であり保存版という感じで、名前も活動もわかるのでいいと思うが、実際に今まで文化会館で開催されていたこの大会だが、対象者全員がステージに上がって表彰されるというのもうれしいとは思う。しかし、人数が多く待ち時間がすごく長いと感じた。時間のかかる部分を考えると、コロナ禍だから冊子になったが、この冊子をいただくとすごくうれしいし、コロナに関わらず良いと思う。会の規模ややり方を見直してもらった方がもっとうれしいのだが。

**【事務局】** まさに今コロナ禍であり、今までの在り方を考えていけないといけない。時間を短縮しなければならないと思っているので、来年度、開催するにしても方法を考えていきたい。

閉 会